

ホーム戦招待券 300枚を県社協に

「環会」が寄贈

日本地下水開発（山形市、桂木宣均社長）の協力企業で構成する「環（たまき）会」は16日、サッカーレギュラーモンテディオ山形のホームゲーム招待券300枚を県社会福祉協議会に贈った。

環会会长の会田忠男東北

企業会長と、日本地下水開発の桂木社長、桂木聖彦常務が山形市の同協議会を訪れ、永沢孝県社協常務理事に目録と招待券を手渡した。永沢常務理事は「継続した取り組みに感謝している。子どもたちが毎年楽しみにしており、会場で精いっぱい応援したい」とお礼の言葉を述べた。

地元のプロサッカーチームを応援しようと同会が1998年から毎年取り組んでいる。今回の招待券は5月3日の愛媛FC戦。同協議会を通じ、障害児らに配られる。



招待券を手渡す環会の

会田忠男会長（右）

＝山形市・県社会福祉
協議会